

2019年度の事業報告書  
2019年5月1日から2020年4月30日まで

特定非営利活動法人ratik

1 事業の成果

学術専門書の電子出版事業で、今期は3点の新刊を発行することができました。

うち1点は、従来から取り組んでいるEPUB版・PDF版の電子出版に印刷製本サービスをオプションで加える販売方式をとりました。内容的に専門性が高く、多人数執筆の編集書籍であったため、印刷製本版を著者に多部数、買い取っていただき普及に努めていただきました。

また1点は、動画、図版、ネット上の参考資料へのリンク、読者によるコメント+著者によるリプライ機能などを多様・豊富に包含させた有償webコンテンツとして知識・情報の伝達を模索しています。感染症対策で大学講義がオンライン化されるなか、教材として受講者に利用してもらえよう、2020年4月中旬から完成部分から公開を進める発行方式をとっています。

さらに1点は、高度成長期の大学学生寮を舞台とした自伝であり、学問を取り巻く環境を考えていく上でも興味深い内容に仕上がりました。この書籍は、PDF版の電子出版に印刷製本サービスをオプションで加える販売方式をとりながら、著者からの出版助成を得てAmazonPOD（プリント・オン・デマンド）のシステムを使い、新たな販路開拓を行っています。

その他、数点の企画に関し、次年度以降の発行を目指し、著者たちと取り組みを進めているところです。

販売面では、今期は、既刊を含め19点（うち2点は無料公開）の発行を継続し、電子書籍ベースの年間総販売冊数（有償分）は251冊になっています。

「授業内容に合った安価な教材を学生に提供する」というコンセプトのもと2018年度から準備を進めてきた大学講義用の印刷媒体のテキストについては、2019年度の春学期・秋学期からの各半期の授業で合計727名のみなさんのお手元に届けることができました。

ratikで編集事務局を務める日本マインドフルネス学会の査読付き機関誌・電子ジャーナル「マインドフルネス研究」では、2019年12月に定例号となる第4巻 第1号を発行しました。

同様に企画・編集・制作・公開を担当している〈身〉の医療研究会の機関紙「〈身〉の医療」については、第5号を完成させ、ratikのwebサイトでの公開を始めています（2020年2月）。

なお、今期は2019年8月に開催された日本マインドフルネス学会 第6回大会において、大会事務局の一端を担い各種の開催準備を進めるとともに、一般研究（ポスター）発表の査読進行、大会プログラム・抄録集の制作などの業務を実施しました。また、大会当日は会場である関西大学にて受付業務を担いました。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に関わる事業

主に人文・社会科学系の諸学問や、学問に根ざす各種実践に係る専門図書の新刊を電子書籍等として企画・編集・制作・販売する事業

事業内容	具体的な事業項目	(A)実施日 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)受益対象者の人数	事業費の金額 (単位：円)		
電子書籍の企画	既存文献等の探索	(A) 不特定 新刊3点の発行、 計19点の書籍の販売・公開。 うち8点については印刷・製本の オプションサービスを実施。	(D) 著者ならびに読者 研究者・実践家を 中心に広く市民一般  (E) 不特定多数 年間の書籍売上部数は 電子版251冊 印刷・製本版887冊	1,844,966		
	学会、研究会等の聴講					
	執筆者候補とのやり取り					
	編集会議					
電子書籍の編集・制作	編集・校正作業	著者と新刊を企画・制作中。				
	電子書籍ファイルの制作					
電子書籍の販売	販売システムの構築、改良	講義用教材、 2019年、2020年春から販売。  学会・研究会の査読付機関紙等 (電子ジャーナル) 発行に伴う 編集事務局業務の継続、 2019年12月、2020年2月 には、当該年度号を発行。  (B) アウトプットの電子書籍は、 ratikの法人web サイト上で販売 <a href="https://ratik.org">https://ratik.org</a>  (C) 2人				
	販売システムの運用					
	広告・宣伝活動					

上記の出版事業や、学術・実践の発展、ひいては豊かな市民社会の形成に資する情報を  
収集・整理・発信する事業

事業内容	具体的な事業項目	(A)実施日 (B)実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)受益対象者の人数	事業費の金額 (単位：円)
情報の収集	既存文献等の探索	(A)不特定 学会・研究会の査読付機関紙等 (電子ジャーナル) 発行に伴う 編集事務局業務の継続、 2019年12月、2020年2月 には、当該年度号を発行。  マインドフルネス学会第6回大会 の大会事務局業務を実施 (2019年6月～9月)。  (B)成果物の一部は、 ratikの法人web サイト <a href="https://ratik.org">https://ratik.org</a> あるいは 学会・研究会webサイト等 <a href="https://mindfulness.jp.net/">https://mindfulness.jp.net/</a> <a href="http://minoiryu.org/index.htm">http://minoiryu.org/index.htm</a> にて公開されている。  学会大会は関西大学で開催。  (C) 2人	(D) 研究者・実践家を 中心に広く市民一般  (E) 不特定多数 マインドフルネス学会 第6回大会の参加者は 283名	510,926
	学会、研究会等の聴講			
	研究者・実践家とのやり取り			
情報の整理	情報の体系化や重みづけ			
情報の発信	自社webサイト等での 情報発信 サイトの管理、更新			